

大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業（提案概要）

※区域整備計画の作成過程等において、今後変更が生じる可能性があります。

応募者（コンソーシアムの概要）

応募者の名称	MGM・オリックス コンソーシアム
応募グループ構成員	MGMリゾート・インターナショナル オリックス株式会社 関西企業を中心とするその他の構成員

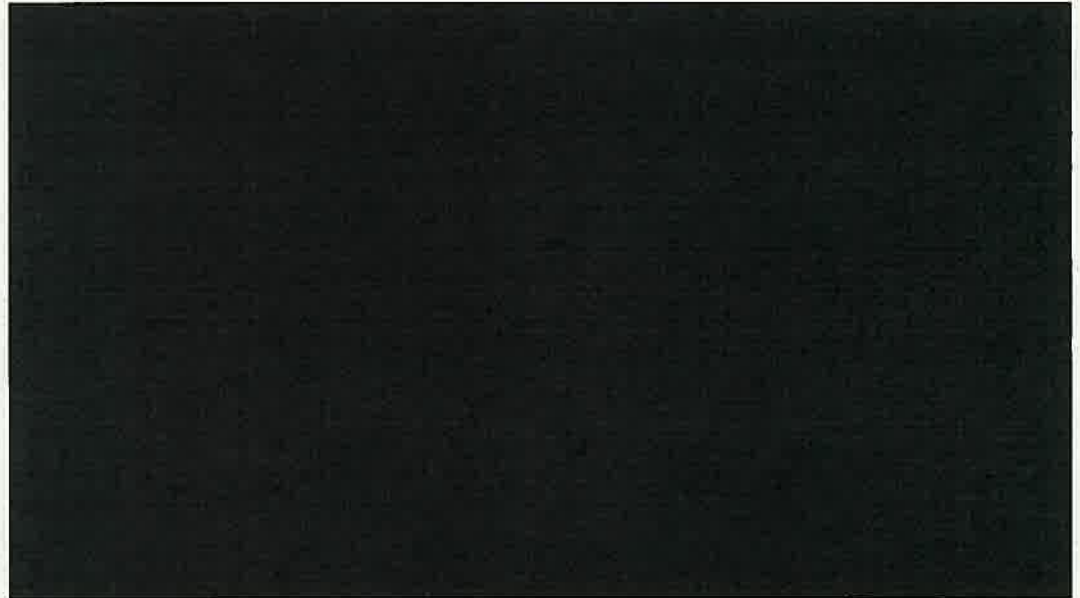
※MGMリゾート・インターナショナルの概要

- ・ラスベガスに本社を置く I R 運営会社
- ・ラスベガス最大のMICEオペレーター、年間宿泊需要190万室を創出、世界35ヶ所でエンターテインメント施設を運営、年間9,000以上のショー・イベントを開催

※オリックス株式会社の概要

- ・法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など、多角的な金融サービス事業をグローバルに展開
- ・関西 3 空港運営、うめきたのまちづくり、大阪ドーム運営や全国でのホテル・旅館の運営まで、幅広い事業実績

<イメージパース：結びの庭>



事業方針・コンセプト

◆ビジョン：大阪・関西に、“WOW” Next を。

- WOW（新鮮な驚きや感動）の体験
- “世界最高水準”の“成長型 I R”を地域とともに創り育てる。

◆開発コンセプト：“結びの水都”

- あらゆるものを結ぶ結節点としての大阪 I R（結び）
- 水都大阪の伝統・文化・精神を継承（水都）

◆日本の観光先進国化と持続的な経済成長への貢献

◆「アジアの中心となる国際競争力あるグローバル都市・大阪」を実現するエンジンとなる。

事業効果

（数値は概数）

初期投資額	約 1 兆800億円（税抜き）
年間来場者数	約2,050万人 （国内 約1,400万人、国外 約650万人）
年間売上	約5,400億円 （ノンゲーミング 約1,100億円、ゲーミング 約4,300億円）
雇用者数	約15,000人
納付金・入場料 （府・市合計）	約1,100億円/年 （納付金 約770億円/年、入場料 約330億円/年）

※経済波及効果については I R 基本構想（建設時1兆2,400億円、運営時7,600億円/年）を上回る。

大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業（提案概要）

施設概要

（数値は概数）

施設種別	延床面積	施設構成・規模
国際会議場施設	約3.7万㎡	最大会議室 6,000人超収容
展示等施設	約3.1万㎡	展示面積 2万㎡ 関西イノベーション・ラボ
魅力増進施設	約1.5万㎡	ガーデンシアター 関西ジャパンハウス 三道体験スタジオ ジャパン・フードパビリオン 関西アート&カルチャーミュージアム
送客施設	約1.4万㎡	関西ツーリズムセンター バスターミナル、フェリーターミナル
宿泊施設	約28.9万㎡	客室 約2,500室 レストラン、プール、フィットネス 大浴場、バンケット 等
エンターテインメント施設	約1.3万㎡	夢洲シアター3,500席 等
飲食・物販・サービス等施設	約31.0万㎡	飲食施設、物販施設 駐車場、エネルギーセンター 等
カジノ施設	約6.1万㎡	※カジノ行為区画は総延床面積 の3%以内
総延床面積	約77万㎡	

MICE施設（国際会議場・展示等施設）

◆多様な催事に対応可能な世界最高水準のオールインワン MICE施設

◆グローバルなセールス・プロモーション活動

- ▶ MGMや国内外パートナーのネットワークを最大活用
- ▶ 「オール大阪体制」でのMICE誘致推進

魅力増進施設

◆日本の観光魅力を高め、世界に向けて発信

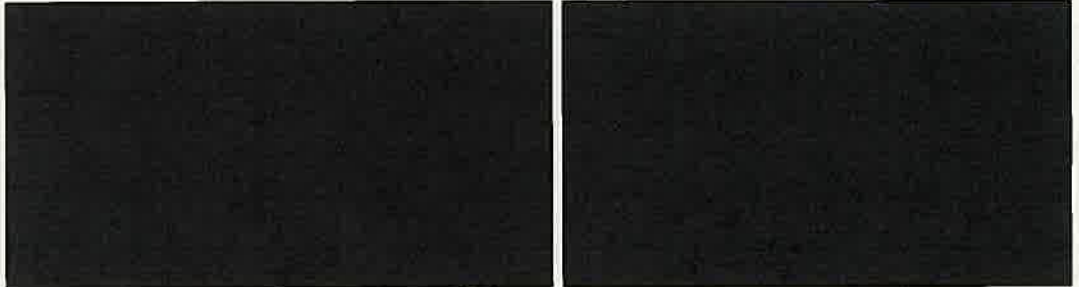
- ▶ 伝統、文化、芸術など、「日本の観光魅力のショーケース」の形成
- ▶ 関西ツーリズムセンターとの連携による大阪 I Rを起点とした広域観光の推進
- ▶ 世界中の人々が日本の魅力を楽しめるコンテンツの提供

送客施設

◆大阪・関西・日本全国の観光地への送客の実現

- ▶ VRなどの先進技術を活用したショーケース機能
- ▶ 専門人材やテクノロジー等を活用したコンシェルジュ機能
- ▶ 大阪最大級のバスターミナルや海上の新しい交通機能

<イメージパス：ジャパン・フードパビリオン、関西ツーリズムセンター、>

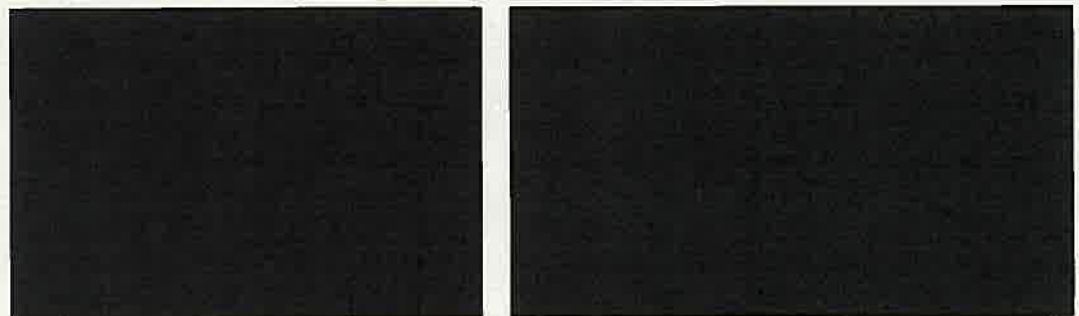


宿泊施設

◆利用者需要の高度化・多様化に対応した3つの宿泊施設を整備

- ▶ エンターテインメントホテル、多世代型アクアリゾートホテル、VIP向け最高級ホテル

<イメージパス：宿泊施設（MGM大阪、MUSUBI ホテル（仮称））>



大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業（提案概要）

来訪及び滞在寄与施設

エンターテインメント施設

◆世界有数のエンターテインメント拠点の形成

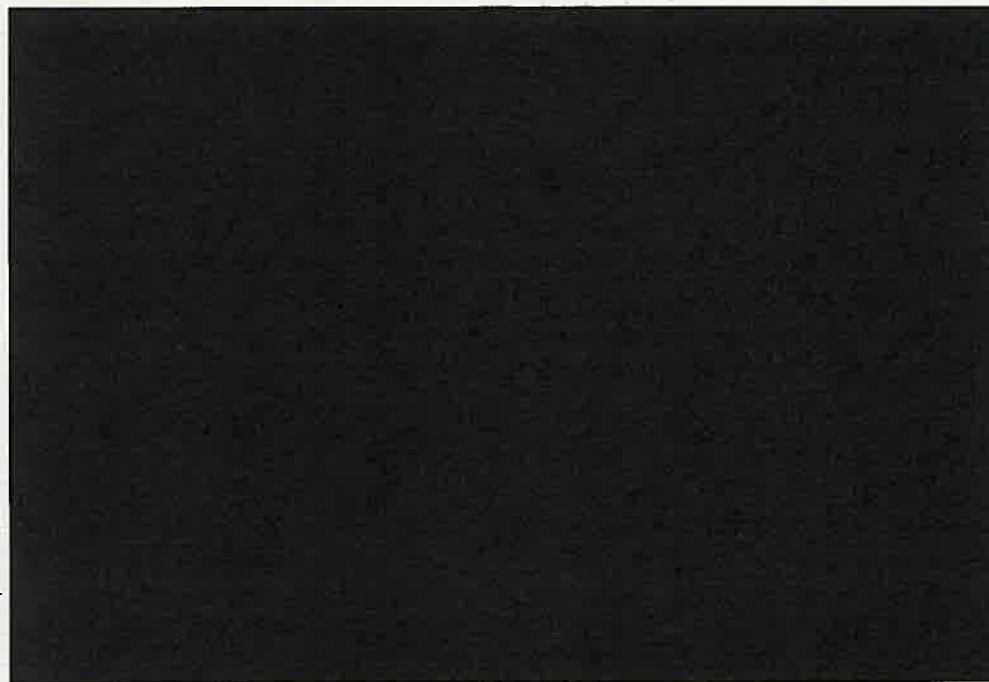
- ▶ 世界水準のエンターテインメントの集積（ショー、パフォーマンス、スポーツ等）
- ▶ 最先端の技術・演出手法を活用した革新的なエンターテインメントの創出
- ▶ 大阪 I R 発のオリジナルコンテンツの創出 など

その他の施設

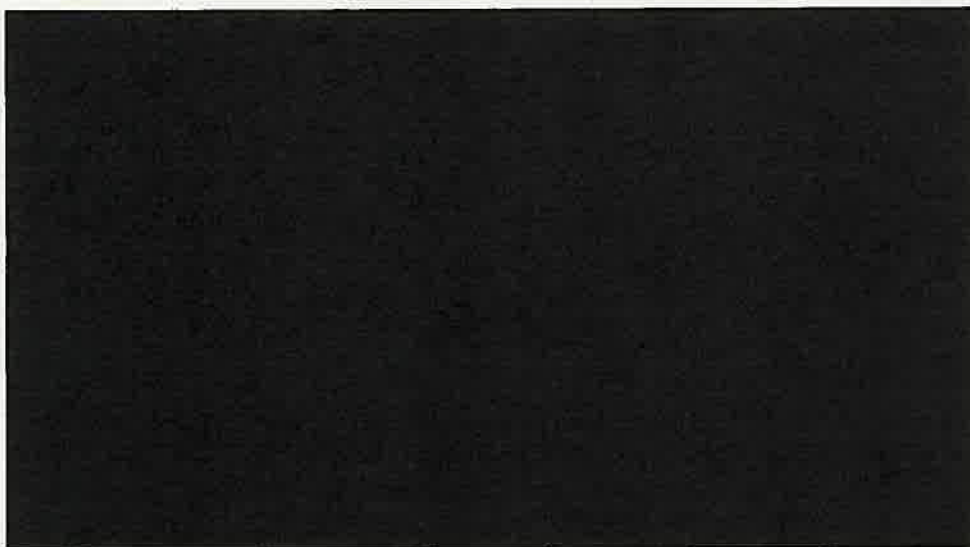
◆大阪・関西ならではの強みを活かした多様なコンテンツを提供

- ▶ 飲食施設（ジャパン・フードパビリオン、ローカル/グローバルパートナー・ダイニング、ジャズクラブ等）
- ▶ 物販施設（Luxuryリテール、関西ジャパンハウス等）
- ▶ ウェルネス施設（スパ、フィットネスセンター等）
- ▶ 結びの庭（非日常を体験出来るリゾート空間） など

<イメージパース：全景>



<イメージパース：全景（夜景）>



スマートなまちづくり

- ◆ I R 及び地域の関係者全てに価値を提供する先進的・持続的なスマートシティの実現
- ◆ 万博レガシーの継承、脱炭素・循環型社会実現とSDGs達成に貢献する世界で最もサステナブルな I R をめざす
 - ▶ エネルギーの地産地消と環境負荷の軽減（エネルギーマネジメント、再生可能エネルギーの活用等）
 - ▶ スマートな観光体験を実現する観光ICTサービス
 - ▶ IoT等を活用した防犯・防災
 - ▶ モビリティ・交通マネジメント など
- ◆ 観光先進国としてふさわしい訪日外国人旅行者の受入環境整備

大阪・夢洲地区特定複合観光施設設置運営事業（提案概要）

懸念事項対策

ギャンブル依存症対策

◆MGMの知見・ノウハウを踏まえ、大阪府・市及び研究機関等と連携し、責任あるゲーミングを着実に実施

- ▶ カジノ施設の厳格な入場管理・利用制限措置の実施
- ▶ 最先端のICT技術等による問題あるギャンブル行動の発見と対応
- ▶ 24時間365日利用可能な相談体制等の構築
- ▶ ギャンブル等依存症対策研究への貢献、専門人材育成への協力、民間支援団体との連携体制構築 など

治安・地域風俗環境対策

◆あらゆる来訪者の安全・安心を守り、地域全体の安全確保に貢献

- ▶ 厳格な組織犯罪・反社会的勢力対策、テロ対策、マネー・ローンダリング対策
- ▶ 強固な警備体制（総合防災センター、防犯カメラ、警備システム等）など

危機管理・防災対策

◆来訪者・従業員の安全を第一に、夢洲の立地・来訪者特性を考慮した施設設計及び運営体制の構築

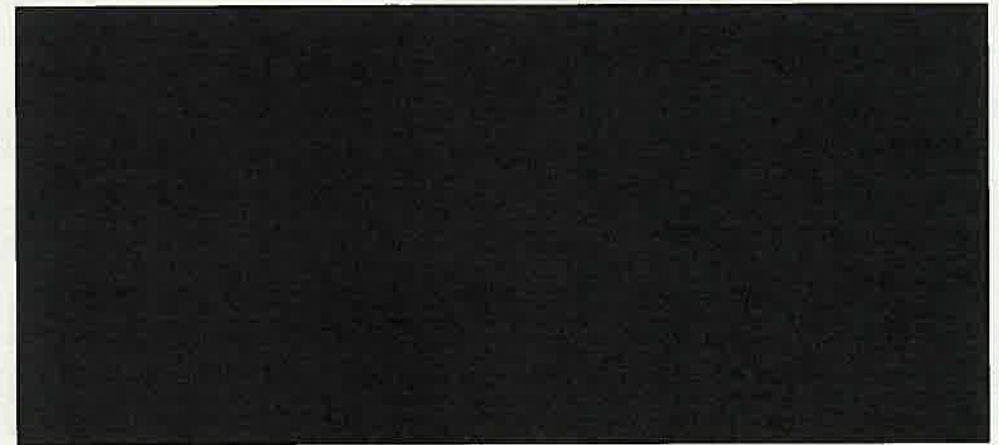
- ▶ 迅速・正確な情報提供、島外避難支援、救援物資の確保、帰宅困難者向け退避環境の提供（3日間以上）
- ▶ 地震・台風等の自然災害を想定したレジリエントな建物設計、災害時のインフラ環境を保持するバックアップ機能 など

感染症対策

◆健康・安全を最優先、安全な事業継続と運営再開に取り組む感染症対策

- ▶ MGM既存施設での実績・ノウハウを活かし、運営・施設面の衛生管理、テクノロジー活用等、ハード・ソフト両面で安全衛生対策を実施 など

<イメージパース：ウォーターフロント空間>



地域経済の振興・地域社会への貢献

◆大阪・関西の観光・経済・社会・文化の持続的発展に寄与

- ▶ 地域社会と連携した地域経済振興
- ▶ 中小企業、ベンチャー・スタートアップ支援
- ▶ 大阪・関西の産業と連携したイノベーション・新産業創出支援
- ▶ 質の高い雇用機会の提供と人材基盤強化
- ▶ 地元産品の調達、地域資源の発掘、地域ブランディングの向上
- ▶ 夢洲・ベイエリア一帯の活性化 など

再投資（カジノ収益の活用）

◆投資と来場者数増の好循環を形成し、「成長型IR」として持続的に発展

- ▶ 施設の修繕・建替え・拡張、コンテンツ更新・追加 など

◆大阪府・市の施策への協力と有害影響排除に取り組み、地域発展に貢献

- ▶ 府・市が実施する施策への協力、依存症対策、治安・風俗環境対策 など

開業予定時期

2020年代後半（公民連携して早期開業をめざす）

資料の一部黒塗り処理について

本資料のパーズ図等には、著作権等の権利処理が未了である又はその可能性を排斥できないデザイン及び画像等が含まれていたことから、黒塗り処理を施しています。